

令和元年度第7回教育研究評議会議事要旨

日時 令和元年10月9日(水) 16時50分～16時55分

場所 第1会議室

出席者 17名

和田学長, 江頭理事(総務・財務担当副学長),
鈴木理事(教育担当副学長), 尾形評議員(言語センター長),
佐野評議員(CGS教育支援部門長),
プラート評議員(CGSグローバル教育部門長),
穴沢評議員(国際連携本部長), 松本評議員(経済学科長),
林評議員(商学科長), 多木評議員(企業法学科長),
沼澤評議員(社会情報学科長), 中川評議員(一般教育系学科主任),
金評議員(現代商学専攻長), 齋藤評議員(アントレプレナーシップ専攻長),
中島評議員(経済学科教授), 坂柳評議員(商学科教授),
片桐評議員(企業法学科教授), 佐山評議員(社会情報学科教授),
中村評議員(一般教育系教授), 山田評議員(言語センター教授)

公欠者 2名

近藤副学長, 高橋評議員(保健管理センター所長),

欠席者 3名

平沢評議員(情報総合センター長), 李評議員(CGS産学官連携推進部門長),
堺評議員(アントレプレナーシップ専攻)

議事に先立ち, 前回(9月4日)開催の教育研究評議会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 教員の採用について

和田学長から, 審議資料1(回収)に基づき, CGS教育支援部門における教学IR担当任期付き教員の採用について以下のとおり提案があった。

- ・採用予定者 西出 崇(にしで たかし)
- ・採用予定年月日 令和2年2月1日
- ・採用予定職種 准教授
- ・任期 令和4年3月31日まで(再任不可)

提案後, 審議が行われ, 審議の結果, 原案どおり承認された。

議題 2. 国立大学法人小樽商科大学安全保障輸出管理規程の制定（案）について

和田学長から、審議資料 2 に基づき、国立大学法人小樽商科大学安全保障輸出管理規程の制定（案）について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、本件については、10月23日（水）開催の役員会に付議する旨発言があった。

議題 3. 国立大学法人小樽商科大学における教員の任期に関する規程の一部改正（案）について

和田学長から、審議資料 3 に基づき、国立大学法人小樽商科大学における教員の任期に関する規程の一部改正（案）について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、本件については、10月23日（水）開催の役員会に付議する旨発言があった。

報告事項 1. 令和元年 12 月期勤勉手当における評価基軸について

和田学長から、報告資料 1 に基づき、令和元年 12 月期勤勉手当における評価基軸について報告があった。

報告事項 2. 令和 2 年 1 月 1 日付け昇給における教員の昇給基軸について

和田学長から、報告資料 2 に基づき、令和 2 年 1 月 1 日付け昇給における教員の昇給基軸について報告があった。

○次回開催について

次回の教育研究評議会は、11月6日（水）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。